
ある彼の気持ち

ブータロー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある彼の気持ち

【Nコード】

N7450B

【作者名】

ブータロー

【あらすじ】

とあるひとりの彼の気持ちについてです。ただの詩です。他の短編小説の僕の気持ちの彼バージョンです

彼は、彼女に憧れていた。

理由は彼本心もわからない。――ただ単にかっこいいからなのかもしれない

彼が美形だったからかもしれない

最初、彼女に目を付けた理由はそんな理由だった。

でもなぜか彼女はそれだけの理由で好きになったとは思えない。
――もっとそれ以上に……彼女を見て好きだと思ったような気がする。

もっともっと彼の良さにそして、魅力に惹かれているような気がするんだ。まだ彼女と恋人にはなっていない……

しかし、今、彼は彼女と”恋人”になることに胸を膨らましているみたい……。

彼は恋人になることを要求しているのだろうか？

彼女と恋人になりたいということで胸がいっぱいだ……。

”好き”だという気持ちまで通り越しているのだろうか……？
彼女にたいする想いは、”美形”だから”恋人になりたい”まで気持ち膨らんでいるのだろうか……？それぐらいではない気がする。
”好き”だけの気持ちにしても薄すぎる気がする。

＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊

――美形で憧れたの好きだのそんな気持ちだけで、ここまで深く考えて込んだりしないはず……。じゃあ、彼の彼女にたいする想いはどこまで広がっているんだろうか？最初に彼女に出会ったときとくらべて彼の気持ちの変化はどれぐらい変わったんだろうか？？

――今、彼の恋心はどれぐらいのものですか？

彼はどれぐらい彼女のことを好きになっているのでしょうか・・・？
恋は淡い？濃い？

(後書き)

ブータローです…。ただの詩ですが読んでくださってありがとうございます。
ざいます。これからもよろしく願います

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7450b/>

ある彼の気持ち

2010年10月11日15時52分発行